

03 特集・仕事図鑑
ものづくりにかける

新規立地企業

[CASE.1]

製造
株式会社コバヤシ 東北工場
みやおか かずまさ
宮岡 和正さん

[CASE.2]

製造
メルコジャパン株式会社
まかべ よしたか
真壁 好貴さん

[CASE.3]

製造
ボラテック東北株式会社 東北工場
いとう かずしげ
伊藤 一茂さん

[CASE.4]

製造
株式会社東北フジパン 仙台工場
なげはら ひであき
竹花 英朗さん

15 技の肖像

張子師
ほんごう ひさたか
本郷 久孝さん

16 report 技能士を育てる。
有限会社白石木工

17 みやぎものづくり女子
有限会社大成工業
とだ まゆみ
戸田 真由美さん

19 あすを拓く
専門学校 花壇自動車大学校
おおや ともみ
大屋 智美さん

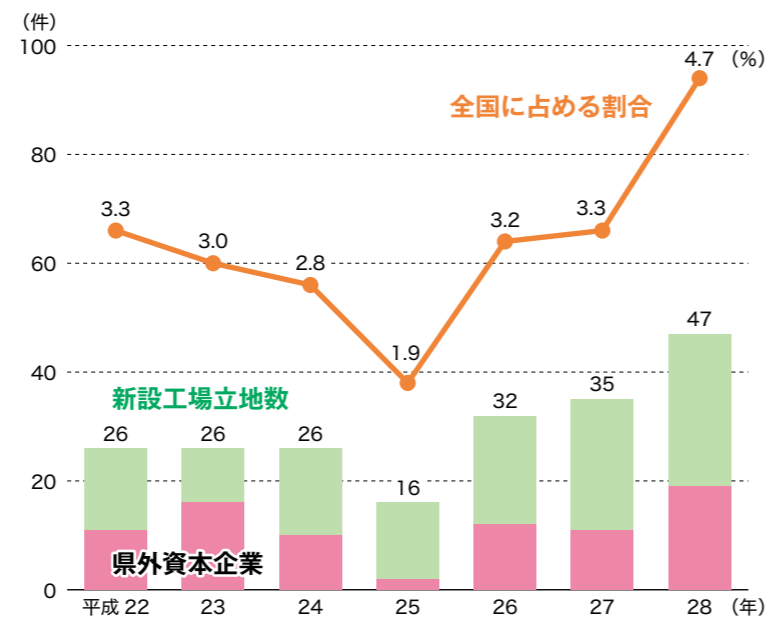
21 NEWS BOX

[グラフ]

宮城県の新設工場立地件数の推移

※電気業を除く製造業

参考:経済産業省「平成28年(1月～12月期)における工場立地動向調査について(速報)」



※工場立地件数:製造業・ガス業・熱供給業の工場等の事業用地(1000㎡以上)の取得件数のこと(借地を含む)
※県外資本企業:県外に本社がある企業、県外に親企業の本社があり現地に設立した別法人企業のこと

[表]

平成28年新設工場立地数ランキング

※電気業を除く製造業

参考:経済産業省「平成28年(1月～12月期)における工場立地動向調査について(速報)」

順位	県名	立地数	シェア	順位	県名	立地数	シェア
1	静岡県	74 (件)	7.4 (%)	6	岐阜県	41	4.1
2	愛知県	66	6.6	7	茨城県	40	4.0
3	群馬県	56	5.6	8	新潟県	39	3.9
4	兵庫県	55	5.5	9	長野県	35	3.5
5	宮城県	47	4.7	10	埼玉県	32	3.2

経済産業省のまとめによると、宮城県内で新たに立地した工場数は、震災前から横ばいに推移し、平成25年に一旦落ち込みました【グラフ】。しかし、翌年から沿岸地域で水産加工団地の整備が完了し、工場の立地が進んだほか、自動車関連産業の進出などにより新規立地件数は増加に転じ、28年には47件と最多になりました。全国に占める割合も、26年以降増加を続け、28年には4.7パーセントとなり、この年の全国5位となっています【表】。

また、新設工場のうち、県外資本の企業が占める割合は、新設が少なかつた25年を除き約3〜6割を占め、県外企業の立地が、宮城県の工場新設の底上げに貢献していることがわかります【グラフ】。

今号では、県外から新たに立地した工場で働く人たちの仕事を見ていきましょう。

ものづくり産業の復興と発展を支える県外からの立地企業

平成23年に宮城県が策定した東日本大震災からの創造的復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」では、復興を達成するまでの期間をおおむね10年間とし、計画期間を3つのステージに区分しています【下図】。

今年度は、「再生期」の最終年度にあたり、ものづくり産業の復興を進めるため、様々な取組が行われています。その一つが企業誘致活動であり、自動車関連産業や高度電子機械産業をはじめ、クリーンエネルギーや医療、航空宇宙関連産業などの集積が進められています。

県外から企業を誘致することで、新たな雇用が創出されるだけでなく、地元企業が新しい産業分野との取引を拡大したり、新規参入したりするチャンスが生まれます。そのため、企業誘致によって県内のものでづくり産業の復興と発展が加速するものと期待が寄せられています。

4年間の「再生期」を設定し
ものづくり産業の集積を目指す

積極的な企業誘致により
ものづくり産業の復興が進んでいます

宮城県における企業誘致の取組は
どのような状況なんだろう？

多様なサポート体制を整備し
企業誘致を後押しする

これまで宮城県では、工業団地の造成、仙台空港および仙台塩釜港に接続する高速道路網の建設など、企業誘致を推進するための様々なインフラ整備を進めてきました。こうした工業用地や物流基盤の整備は、事業再開を目指す被災企業の復興にも貢献しています。

また、新規立地や被災者雇用などを行った企業に対する税制優遇制度や奨励金・補助金制度などを設け、財政面でのバックアップ体制も整えました。さらに、産学官連携による新しい技術や製品づくり、人材確保や人材育成などの支援体制を作り、ソフト面でも企業をサポートしています。

このように、宮城県ではものづくり産業のさらなる復興を促し、平成30年度の「発展期」につなげて行くため、多方面から支援を行っています。

ものづくり産業復興の方向性と具体的取組

参考:宮城県「みやぎ企業立地ガイド2017」

